

チームカ合

～学校教育目標～

「気づき 考え 進んで行動する子どもの育成」



カ合小学校だより NO.5

令和5年6月19日

児童数:501名

文責:校長 馬場康弘

命を守る教育～交通教室～

6月2日(金)に、市役所の生活安全課より3名の方に来校いただき、1年生と3年生で交通教室を行いました。



1年生は、主に道路歩行や横断の仕方について実技を交えながら学習しました。「右・左・右」の安全確認と手を挙げての横断の仕方を繰り返し練習していました。



3年生は、自転車の乗り方について学習しました。実技はできませんでしたが、ヘルメットの着用や周囲の安全確認、自転車の基本的な点検の仕方について学ぶことができました。

小学生の交通事故の原因の多くが、「安全確認不足」と「道路への飛び出し」です。交通教室を受けて終わりではなく、これからの生活の中で学んだことを使えるようになってほしいと思います。そして、かけがえのないたった一つの命を自分自身で守り抜く力をつけてほしいと願っています。

調理実習ができます！

コロナ禍でできなかった調理実習ができるようになりました。



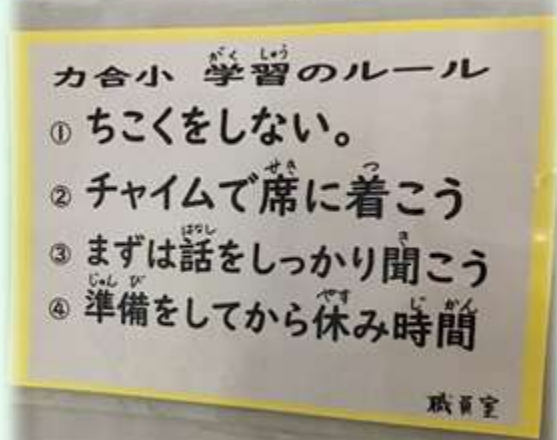
家庭科室で子どもたちが調理をしている姿を久しぶりに目にし、少しずつ元の日常が戻ってきていることを改めて実感しました。子どもたちも調理計画に従い、協力しながら実習に取り組んでいました。

先生たちも頑張っています！

6月9日(金)は幼小中連携の日で、午後からカ合中学校にカ合小学校とカ合西小学校の職員が集まり、合同で研修を行いました。本年度、カ合中ブロックは、「小中連携モデル校」に指定され、義務教育9年間を見越した実践に取り組もうと研究が始まりました。



特に、道徳では、「親切・思いやり」に重点を置いた共通実践をしていくことに決まりました。この他、各校の課題を基に共通した学習のルールを決め、共通実践することになりました。



合わせて、日々ご協力いただいています「遅刻や欠席連絡」につきましては、引き続きよろしくお願い申し上げます。朝連絡がないと、担任は職員室へもどり、電話で確認しています。その間は子どもたちだけで教室に残ることになります。子どもたちの安全確保の面からも、ぜひ「遅刻や欠席連絡」は確実にお願いいたします。

水泳シーズン到来！



各学年ともプール開きを終え、本格的に水泳の学習がスタートしました。楽しみにしていた子どもが多かったと思います。学年や泳力に応じて目標も変わってきますので、安心して学習に参加してください。水泳は他の運動種目と違い、学校ではこの時期にしかできない運動です。また、命を守る学習としても大切な運動です。楽しみながらも集中して取り組んでくれることを期待しています。

児童会スローガン決定！

13日（火）の児童集会で今年度のスローガンが発表されました。

「感謝の心とやさしい心で
気づき 考え 進んで行動するカ合小」



4年生以上の学級から出された意見を企画委員会の子どもたちが集約してつくりました。

運動会の時のように、自分たちで決めたスローガンを達成するために、私たち職員もしっかり支援していきたいと思っています。

また、集会当日は体育館に2年生以上の子どもたちが集合して行いましたが、入場から退場まで一人も話をせず、整然とした雰囲気の中で集会が行えました。全職員で子どもたちへ拍手を送ったところでした。あっぱれでした！

感情を文で表現できる力を！

人は、二人以上いればトラブルが発生すると思います。全く同じ人はいないからです。トラブルはないに越したことはありませんが、子どもたちは折り合いをつけることを学び、成長できるチャンスでもあります。「諸刃の剣」という面です。ただ、気になっているのが、トラブルの原因に「単語」が多いことです。「死ぬ」「うざい」「きえろ」・・・どれも聞き苦しい単語です。このような単語では、気持ちを伝え合うことや人権を尊重し合うことは難しいと考えます。自分の気持ちを文として相手に伝えることを学校でもご家庭でもより意識していきましょう。